

パーシモン・グリッド ニュータウン

私が幼少のころ、お祭りのときのお駄賃は20円だったような気がする。屋代地区の山越というところから町中心部まで心弾ませて歩いたものだ。祭りの音が聞こえ始め、あと少しというところで道端の大きな柿の木の根元で歩き遅れた母を待つのがあった。今思えば、まさしくその場所は今造成しようとするこの場所とは人生奇遇なものだ。



歴史の勉強かなにかで、人類が文化を築き始めたのは沼や川の「ほとり」からだと言われた気がする。今思えば、それは生きるがための環境が決め手だったのだろうと思う。

このたびの計画は、屋代川の堤防沿いにひな壇のように段差を設けた住宅団地を計画するもので、「川のせせらぎで目覚める朝」というキャッチコピーが似合う生活を提案出来る。開発者資格を持つ自分としてはこの上ない喜びを感じる。



パーシモンは柿の木、グリッドは段差を意味します。
これまでの経験とノウハウを最大限生かした立派な団地を造ってみせる・・・行雄

開発予定図



名称	パーシモン・グリッド ニュータウン
所在地	高島町大字高島字川辺 1547-1 他 (ダイユーエイト様すぐ東側)
区画	全10区画 南ひな壇工法 消雪用井戸付き
予定価格	59,000円/坪～69,000円/坪
完成	平成24年9月末竣工予定

案内図

